

たかといちどいだよ



令和3年10月 第72号
たかといちどい保育園



通勤途中、駅のホームで何気なく空を見上げ、不思議な感覚になったことがありました。顔を上げ、首を上に向けたただけなのに、首筋から背中に掛けて気持ちのよい電流が走ったような感覚でした。そう言えば、ここ最近、下を見ていることの多い生活を送っているような気がします。パソコンで書類を作成しているとき、本を読んでいるとき、スマホをいじっているとき。そして気分的にも…。いつの間にか、姿勢が悪くなり、肩や背中が縮こまったままになっていたようです。しばらく眺めた後、首を伸ばしたり、回したりしていると肩や背中が楽になり、元気が出たように思いました。

保育中は子どもから目を離せませんが、ふーっと息をついて、たまにはぼーっと空を眺めるのもいいかなと思いました。

大事な時、緊張が走った時、しっかりと集中して事に当たるとともに、時に、空を眺めて体の緊張を解きほぐし、視野を広げることで、別の切り口から考えるゆとりができることもあるかもしれないと思いました。

子どもたちは、下も、横も、上も、まんべんなく見ているように思います。いっぱいおもちゃを広げて遊んでいるときや、指で絵や文字を押さえながら絵本を見ているときなどは下を向いていることが多くあります。横を向いているときは、友だちと顔を見合わせて話しをしているとき、体を思い切り動かして遊んでいるときなどです。大人に囲まれて生活していると、自然と上を向いて話しかけることもあります。もちろん、子どもと話をするときには、私たちは子どもの目の高さまでは腰を下ろして話します。大人同士が話しをしていると、そんな大人に向けて顔を上げ、思い切り自己を主張してきます。あっ、そう言えば、これって顔を見て話すという基本ができていく証拠ですね。

今月は「親子ふれあいデー」を計画しています。緊急事態宣言が解除されますが、まだまだ油断はできず、幼児クラスのみにと絞っての実施といたします。実施の方法についても、学年ごとの総入替制のため、いつもよりは少し寂しい感が否めません。そんな中ですが、頑張る子どもたちには是非、心の中で大きな声援をお願いいたします。また、乳児クラスの子どもたち・保護者の皆様には、この状況では仕方がないとは言え、開催できなかったこと本当に申し訳ない思いでいっぱいです。ご容赦ください。

あはれ子の夜寒の床の引けばよる

— 中村 汀 女 —

10月は肌寒さを覚える日もあります。眠るわが子の布団を引き寄せ、こんな思いに浸ることもあるかもしれません。一つ一つ、大切なことを身に付けながら、のびのびと育つ子どもたち。保育園でも、子どもたちのことを、思いっきり大切に考え、思いっきり愛し、とびっきりの笑顔に繋がる保育を続けていきたいと思えます。

上野 理生

10月の予定

誕生会	6日(水)
救急訓練	7日(木)
親子ふれあいデー(3.4.5歳児)	14日(木)
避難訓練	20日(水)
発育測定	20日(水)～22日(金)
体育あそび	4日(月)・25日(月) ※4日の体育あそびは午前中です。





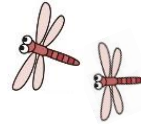
あさひぐみ



今月のねらい：自分で食べる楽しさを味わう



おそとはきもちがいいな♪



ひとりであるけるよ！



9月は残暑の厳しい日が続きましたが、時折、涼しい風も吹き、心地よく過ごせました。屋上園庭やテラスで遊ぶ機会を多く持ち、のびのびと体を動かすことを十分に楽しみました。平均台に1人で登って歩いたり、滑り台を1人で滑ったりと、少しずつできることが増えてきています。日々いろいろなことに挑戦しようとする子どもの姿を見守り、さりげなく援助することで“自分でできた！”という喜びが感じられるようにしています。食事の際も、少しずつ自分でスプーンやフォークを持って食べようとする姿が見られるようになってきました。今月は「自分で食べるとおいしいね」「上手に食べられたね」などと声をかけながら、自分で食べる楽しさが味わえるようにしていきます。



ひかいぐみ



今月のねらい：体を十分に動かして遊ぶことを楽しむ



ここもあらうの？



せんせ〜い
きれいになったよ！

「〇〇ちゃん、ご飯にするよ」と声を掛けると、玩具を片付けて手を洗うことが習慣になってきました。手を洗う際は、「ここも洗ってね」と手を添えて知らせたり、「ゴソゴソが上手になったね」と認めたりして、丁寧に関わっています。また、食後に自分で口や手を拭いて綺麗にしようとする子どもが増えてきました。「きれいになったね」と伝え、自分でできた喜びを感じられるように関わっています。引き続き、丁寧に身の回りのことを一緒にしていきたいと思います。

10月は、戸外で保育士と一緒に体を大きく動かしたり、散歩に出かけて秋の自然に触れたりして楽しむ予定です



にじぐみ



今月のねらい：保育士と一緒にうがいをする



ばいばーい！



いくよー！

暑さが落ち着き、過ごしやすい季節となりました。先月は久しぶりに散歩に出掛けました。「とんぼ、いるかなあ」「でんしゃをみにいく！」と散歩を楽しみにしていた子どもたち。色々な虫や草花を見て、秋の自然を感じながら散歩を楽しんでいました。また、屋上園庭で遊ぶ機会を多くつくりました。今までは保育士を遊びに誘うことが多かったのですが、友だち同士で追いかけて遊ぶを始めたり、やりとりをしながら遊んだりする姿に成長を感じました。これからも天気の良い日には戸外に出て、のびのびと過ごせるようにしていきます。

今月から食後のブクブクうがいを取り入れていきます。一人ひとりの様子を傍で見守りながら、うがいの大切さや方法を知らせていきます。



きりんグループ



今月のねらい：イメージを共有し、表現することを楽しむ

こんなマナーはどうか？



ひじをつかないで
たべようね



みんなで食事のマナーについて話し合い、マナーカードを作りました。「きょうのやくそくは、ひじをつかないです」など、当番の子どもがその日のマナーを伝え、みんなそのことを意識して食べ始めます。姿勢が崩れかけたとき「今日の約束は何だった？」「肘が突きそうだよ」などと声を掛けると、また気を付けて食べていました。引き続き、カードを使ったり声をかけたりして、食事のマナーに気を付けられるようにしていきます。

今月は、ドーナツ屋さんになりきって遊びます。色とりどりの折り紙を使って、自分だけのドーナツを作ることに挑戦しようと思います。



うさぎグループ



今月のねらい：食事のマナーを意識して、楽しく食事をする

イカづくり



こんなかたちかな？

ワニづくり



かわいいイルカつくれたよ



イルカづくり

海づくり



先月は、牛乳パックやティッシュ箱、緩衝材など様々な材料を自由に使い、海の生き物を作って遊びました。「どんな生き物が作りたい？」と問いかけると、「イルカにしようかな～」「ワニもいいね」「ワニのせなかにはギザギザしてる」と図鑑をみて調べながら作りたいものをイメージし、集中して作る姿が見られました。保育室の中に、海の仲間たちが続々と増え大喜びの子どもたちです。今後も引き続き、様々な材料を用意し、自由に作ることを楽しめるようにしていきます。

今月は、食事をする際の姿勢や箸の持ち方、食器の並べ方などマナーについて改めて子どもたちと一緒に考える機会を作り、意識しながら楽しく食事ができるようにしていきます。



ぞうグループ



今月のねらい：健康に過ごすために必要なことをみんなで考える



よいしょ よいしょ



みんなでもほり体験



みんなでもほりごっこをしました。いもになりきり手でしっかりと床を押さえ、踏ん張ったり、実際のいものようにしっかりと土を掘る仕草をして、友だちの足を「うんとこしょ！」と引っ張ったりして遊びました。体を動かしていもほりごっこをした後、子どもたちから「おいもをつくりたい」という意見が出たので、みんなで協力してたくさんのいもを画用紙や新聞紙を使って作り、またいもほりごっこをして遊び、楽しみました。

今月は、朝夕の気温の差が激しくなります。風邪をひかないためにはどうしたらいいのかを考える時間を作り、一人ひとりが健康への関心がもてるように関わっていきたいと思います。

10月の予定 (キッズ)

※誕生会・発育測定の日程は、たかとりちどり保育園と同じです。

救急訓練8日(金)

親子散歩14日(木)

避難訓練21日(木)



キッズ



今月のねらい：保育士と一緒に着替えをしようとする



こっちまでおいで～

しゃぼんだま まてまて～



はしるのたのしいね!

はい ポーズ!



あさひぐみは、好きなものを見つけるとハイハイやつかまり立ちで近づいていきます。中でもトンネルくぐりが好きで、保育士がトンネルを出していると「あーあー！」と声をあげ、準備ができるのを待っています。反対側から覗き込んで名前を呼ぶと笑顔でトンネルをくぐり抜け、保育士や友だちと「タッチ!!」と楽しんでいます。ひかりぐみは走ることが大好きで、室内でもよく走っています。そこで、鷹取駅北公園に遊びに行き「よーいどん!」「まてまて」と言いながら、思いっきり走って楽しみました。また、しゃぼん玉を吹くと、「ああ、きれい～」と喜んで追いかけていました。にじぐみは、自分の体をコントロールできるようになりストップゲームを楽しんでいます。力いっぱい走ったり、急に止まったり、音楽に合わせて動きます。音楽が止まる時に保育士と同じポーズをして「できたー!!」と喜ぶ子どもたちです。

今月は、着替えるときに傍で見守ったり、「ここに手を入れようね」などと着替えの仕方を伝えたりし、年齢に応じて、一人ひとり丁寧に援助を行っていきます。



《ジブリの“推し”を作りませんか?》



突然ですが問題です。ジブリ映画に出てくるキャラクターの最年長は誰でしょう? 正解は、大トトロで1302歳でした! ご存知でしたか? 私は、幼稚園の頃に「となりのトトロ」を観て、ジブリのファンになりました。今回は、そんなジブリ映画にまつわる”ランキング”を紹介したいと思います。

先日、ジブリ映画人気ランキングというものを見つけました。「魔女の宅急便」、「天空の城ラピュタ」をおさえて、1位は「となりのトトロ」でした。どれも面白い作品ですが、トトロ人気は高いようですね。そして1番気になるランキングがありました。それは、「ジブリエイケメンランキング」です。なんととも気になるタイトルで、つい目に留まり、見入ってしまいました。結果は、3位、アシタカ(もののけ姫)。2位、ハウル(ハウルの動く城)。1位、ハク(千と千尋の神隠し)となっていました。みなさんの好きなジブリエイケメンはランクインしていましたか? 実は、2位に輝いたハウルこそ、私の大好きなキャラクターなのです! 決してトトロから浮気したわけではありませんが…。動く城に住む魔法使いの青年で、端正なルックスとは裏腹にナイーブでミステリアスなハウル。木村拓哉さんが声優をされていることでも有名なイケメンです。かっこよくて紳士なのにどこか儚さを感じさせるそのギャップがたまりません。この映画を見終わった後には、きっとハウルに心を奪われること間違いなしです。

ジブリの世界には、個性豊かでかっこいいキャラクターがたくさんいます。みなさんもジブリの“推し”を見つけてみてはいかがでしょうか。大人になって改めて観てみると、子どものころとは違った感情や懐かしさを感じられると思います。私はおうち時間のおともにジブリをお勧めしたいと思います。最後に、「ハウルの動く城」から一つ。冒頭のハウルとソフィーが会えるシーンですが、一度見終わってもう一度観てみると意味が変わります。ヒントは指輪です。気になる方はぜひご覧ください! 早川 涼香